

(仮訳)

ロシア連邦政府決定

2022年3月19日付第411号

飛行を用途とする民間航空機のロシア連邦民間航空機国家登録簿への国家登記における特異事項ならびに航空機に対する権利およびそれらに関する取引の国家登記における特異事項について

2022年3月14日付連邦法第56-FZ号「ロシア連邦航空法典およびいくつかのロシア連邦の法令の変更について」第11条第1項第2号にしたがい、ロシア連邦政府は以下を決定する：

1. ロシアのリース利用者（賃借人）が利用し、所有権またはその他の法的本拠に基づいて、2022年3月5日付ロシア政府命令第430-r号が承認した、ロシア連邦、ロシアの法人および自然人に対して非友好的行動を実行する外国国家及び地域一覧、に含まれる外国国家のリース提供者（貸借人）に属する民間航空機（以下、「民間航空機」）を対象として、ロシア連邦民間航空機国家登録簿（以下、「登録簿」）への国家登記ならびに航空機に対する権利およびそれらに関する取引の国家登記において、以下に示す2022年の特異事項を定める：

a) 登録簿への民間航空機の登録簿への国家登記ならびに航空機に対する権利およびそれらに関する取引の国家登記に必要なとされる申請書および書類（以下、「申請書」および「必要書類」）の受理は、それらがロシアの民間航空機リース利用者（賃借人）（以下、「申請人」）のもとから、持参もしくは郵送によって、ならびに（または）ロシア連邦の法にのっとった暗号化電子署名付きの電子文書および（もしくは）電子化された文書の形で「インターネット」などの一般向け情報通信ネットワークを利用して、国家および地方自治体サービス（機能）統一ポータルサイトまたは連邦航空輸送局公式サイト、または航空機に対する権利の国家登記機関との間のその他の情報連携技術を通じて提出された場合に、これを行う。

b) 申請人は、民間航空機の所有権を立証する文書を提示することなしにそれらのファイナンスリース契約書および賃貸借契約書の写しを提出する。

c) 登録簿への民間航空機の記載は、当該民間航空機が外国国家の民間航空機登録簿から削除されたことを立証する文書の提出なしに行われるが、その際、申請人が、ロシア連邦の市民およびロシア連邦の法人に対する制限措置の導入に関連する外国国家および国際機関の非友好的なおよび国際法に反する行動との関係で民間航空機の耐空証明書の効力を消滅させる、または一時停止させる旨の、当該外国国家の管轄機関の通告書（書状）を提出することを条件とする。

d) 申請書および必要書類の審査ならびに登録簿への民間航空機の記載または民間航空機の登録簿への記載の拒否に関する決定は、申請書および必要書類の提出の日から5労働日以内にこれを行う。

e) 本決定第1項d)にしたがって行われた、申請書および必要書類の審査結果に関する決定の申請人への通告は、申請書に記載された電子メールアドレスあてに、すみやかに、ただし当該決定が行われた時点から24時間以内にこれを行う。

f) 登録簿への民間航空機の記載を予定する申請人が行う申請に応じた国籍記号および登録記号の予約、ならびに国籍記号および登録記号ならびに24ビットアドレスコードの予約に関する情報の申請人への提供は、当該申請の提出の日から3労働日以内にこれを行う。

2. 本決定はそれが公式に発表された日に発効する。

ロシア連邦政府議長

M. ミシュスチン